

## 土 木 費

土木費の支出済額は、4,780,344,808円で、対前年度比713,264,190円、12.98パーセントの減で、歳出総額に対する構成比は10.56パーセントです。

## 8款 1項 1目 土木総務費

### 違反屋外広告物簡易除却事業

(管理課)

決算事項別明細書 203 ページ

予算現額	775,000 円		決算額	699,840 円		
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金		
不 用 額	75,160 円			県 支 出 金		
前 年 度 比 較	決算額			699,840 円	地 方 債	
	増減額			0 円	そ の 他	
	増減率	0.00%	一 般 財 源	699,840 円		

#### <目的>

違反広告物の除却を行うことによる都市景観の維持、道路の美化、青少年の健全育成の寄与、通行の危険防止などを目的とします。

#### <内容>

市職員、委託業者により、電柱などに設置される有害情報を含む違反広告物の除却活動を行います。

#### <実績・成果等>

実施回数	除却総数	除却総数の内訳			
		はり紙	はり札	立看板	広告旗
46回	1,439枚	365枚	1,073枚	1枚	0枚

## 8款 1項 2目 建築指導費

### 開発指導事業

(開発審査課)

決算事項別明細書 203 ページ

予算現額	1,130,000円		決算額	1,035,668円	
翌年度繰越額			特定 財源	国庫支出金	
不用額	94,332円			県支出金	
前年度 比較	決算額	3,089,901円		地方債	
	増減額	△2,054,233円	その他	1,035,668円	
	増減率	△66.48%	一般財源		

#### <目的>

無秩序な市街化を防止し、良好な市街地の形成を図ります。

#### <内容>

開発事業者が行う開発行為等に対し、都市計画法や市条例等に基づき、審査、指導を行い適正な許認可事務などを行います。

#### <実績・成果等>

##### 1 開発許可等

都市計画法に基づく開発許可等の受付、許可等の件数は次のとおりです。

区分	受 付		許 可 等	
	件 数	面 積	件 数	面 積
開 発 許 可 (法29条)	件	m <sup>2</sup>	件	m <sup>2</sup>
	89	66,961	86	63,787
建 築 許 可 (法43条)	30	15,507	31	15,992
適 合 証 明 (規則60条)	213	1,047,459	215	1,016,302
合 計	332	1,129,927	332	1,096,081

##### 2 開発行為に関する協議及び指導

狭山市宅地等の開発に関する指導要綱に基づく事前協議の締結件数は次のとおりです。

##### (1) 用途別事前協議の締結件数

区分	共同住宅	倉庫	工場	店舗	専用住宅	その他	合計
件数	10件	0件	1件	14件	12件	3件	40件

##### (2) 地区別事前協議の締結件数

区分	入間川	入曾	堀兼	奥富	柏原	水富	新狭山	狭山台	合計
件数	8件	8件	6件	1件	3件	9件	2件	3件	40件

##### 3 開発行為等に伴う相談及び指導

開発行為等の書面による相談受付件数は175件です。

## 8款 1項 2目 建築指導費

### 建築審査事業

(建築審査課)

決算事項別明細書 203 ページ

予算現額	10,381,000円		決算額	5,206,635円	
翌年度繰越額	3,888,000円		特定 財源	国庫支出金	
不 用 額	1,286,365円			県支出金	20,820円
前 年 度 比 較	決算額	7,834,297円		地方債	
	増減額	△2,627,662円	その他	5,185,815円	
	増減率	△33.54%	一般財源		

#### <目的>

建築基準法等の所掌法令に基づき、公共の福祉の増進に資することを目的とします。

#### <内容>

建築基準法、バリアフリー法、省エネルギー法、屋外広告物法、建設リサイクル法、長期優良住宅法等の所掌法令に基づき、民間事業者等が行う各種計画等に対し、法令に基づき適切な指導や助言を行うと共に、申請に対する許認可事務を行います。

#### <実績・成果等>

##### 1 建築基準法関係

##### (1) 建築確認等

建築確認（建築設備及び工作物を含む）等の主な受付件数は、次のとおりです。

区 分	建築確認		計画通知（国・県・市の建築物等）	
	申請受付	計画変更受付	申請受付	計画変更受付
件 数	50件	4件	15件	0件
区 分	許認可		検 査	
	建築許可受付	仮使用承認受付	中間検査受付	完了検査受付
件 数	4	0	2	41

##### (2) 道路位置指定

建築主等により築造された道を特定行政庁が建築基準法の道路として指定又は廃止した内訳は、次のとおりです。

区 分	受 付			指 定 通 知		
	件 数	延 長	面 積	件 数	延 長	面 積
指 定	3件	82.09 <sup>m</sup>	493.54 <sup>m<sup>2</sup></sup>	3件	82.09 <sup>m</sup>	493.54 <sup>m<sup>2</sup></sup>
廃 止	4	92.89	396.78	4	92.89	396.78

### (3) 建築物等の定期報告

多くの人を利用する集会所、病院、共同住宅、店舗などで一定規模以上の建築物、建築設備及び昇降機等の所有者(管理者)は、その安全性を保つために定期的に有資格者による状況調査(検査)をさせ、その結果について特定行政庁への報告が義務付けられています。

本規定に基づく報告件数は、次のとおりです。

区 分	建 築 物	建 築 設 備	昇降機設備等	合 計
報告件数	65件	154件	575件	794件

### 2 建設リサイクル法関係

特定建設資材(木材・コンクリート・アスファルト等)を用いた建築物等の解体工事、新築工事又は工作物に係る土木工事等で一定の規模を超えるものについては、建設リサイクル法に基づき分別解体・特定建設資材の再資源化及び事前の届出等を義務付けています。

本規定に基づく届出件数等は、次のとおりです。

区 分	届 出 (民間事業者)			通 知 (公共公益事業者)			合 計
	建築物の解体	建築物の新築・増築・修繕・模様替	その他工作物に関する工事	建築物の解体	建築物の新築・増築・修繕・模様替	その他工作物に関する工事	
件 数	226件	13件	58件	3件	4件	47件	351件

### 3 屋外広告物法関係

良好な景観の形成と風致(自然のもつ美しさ)の維持及び公衆に対する危害の防止から、屋外で公衆に表示される広告板、広告塔等の広告物については、屋外広告物法及び埼玉県屋外広告物条例の規定に基づき規制を行っています。

本規定に基づく許可件数は、次のとおりです。

区 分	広 告 板	広 告 塔	電柱等利用広告	標識利用広告	その他	合 計
受 付	102件	2件	2件	1件	5件	112件
許 可	92	2	2	1	5	102

### 4 長期優良住宅の普及に関する法律関係

長期にわたり良好な状態で使用するための措置が講じられた優良な住宅の普及を促進するため「長期優良住宅の普及に関する法律」に基づき認定を行っています。

本法に基づく認定件数は、次のとおりです。

なお、本認定により、住宅ローン減税(所得税)等の税制上の優遇を受けることができます。

区 分	受 付	認 定
認定申請	114件	114件
計画変更申請	6	6
譲渡人決定に伴う変更	10	10

## 8 款 1 項 2 目 建築指導費

### 道路後退整備事業

(建築審査課)

決算事項別明細書 205 ページ

予算現額	15,922,000 円		決算額	11,135,000 円		
翌年度繰越額			特定 財源	国庫支出金		
不 用 額	4,787,000 円	決算額の 財源内訳		県 支 出 金	2,278,900 円	
前 年 度 比 較	決算額			13,873,000 円	地 方 債	
	増減額			△2,738,000 円	そ の 他	11,525 円
	増減率		△19.74%	一 般 財 源	8,844,575 円	

#### <目的>

建築主等の理解と協力のもとに、建築行為に係る後退部分を道路として整備するため、市に寄付していただくことにより、安全で良好な市街地の形成と住環境の向上を図ることを目的とします。

#### <内容>

建築基準法第 42 条第 2 項道路の後退用地の寄付をした建築主等に対し、分筆登記に係る費用についての補助金の交付及び後退部分の工作物等の撤去に係る費用についての補助金の交付を行います。

#### <実績・成果等>

補助金交付実績

区 分	補助金交付件数	補助金交付総額	1 件当たりの 平均交付額	対象面積
分筆手数料補助金	4 2 件	8,050,000 円	191,667 円	650.42 m <sup>2</sup>
工作物撤去補助金	2 1	3,085,000	146,905	

## 8 款 1 項 2 目 建築指導費

### 住宅等耐震改修促進助成事業

(建築審査課)

決算事項別明細書 205 ページ

予算現額	6,500,000 円		決算額	541,000 円		
翌年度繰越額			特定 財源	国庫支出金	257,000 円	
不 用 額	5,959,000 円	決算額の 財源内訳		県 支 出 金		
前 年 度 比 較	決算額			325,000 円	地 方 債	
	増減額			216,000 円	そ の 他	
	増減率	66.46%	一 般 財 源	284,000 円		

#### <目的>

狭山市建築物耐震改修促進計画に基づき、民間建築物の耐震化の促進を図ることを目的とします。

#### <内容>

昭和56年5月31日以前の旧耐震基準で建築確認を取得し建築された、民間の住宅及び特定既存耐震不適格建築物の耐震診断、耐震改修工事に要する費用の一部を補助します。

#### <実績・成果等>

##### 1 無料耐震診断件数

区 分	職員による件数	建築士会との共催による件数（出前方式）	
木造戸建て住宅 無料耐震診断	5 件	市民交流センター（10月）	市民交流センター（3月）
		1 3 件	1 5 件

##### 2 補助金交付実績

区 分	申請受理件数	補助金交付件数	補助金交付総額	1 件当たり平均交付額
木造戸建て住宅 耐震診断補助金	6 件	6 件	150,000 円	25,000 円
木造戸建て住宅 耐震改修工事補助金	2	2	391,000	195,500

## 8 款 1 項 3 目 国土調査費

### 地籍調査事業

(管理課)

決算事項別明細書 205 ページ

予算現額	11,150,000 円		決算額	9,405,698 円		
翌年度繰越額			特定 財源	国庫支出金		
不 用 額	1,744,302 円	決算額の 財源内訳		県 支 出 金	5,394,000 円	
前 年 度 比 較	決算額			7,496,184 円	地 方 債	
	増減額			1,909,514 円	そ の 他	
	増減率		25.47%	一 般 財 源	4,011,698 円	

#### <目的>

国土調査法に基づく調査であり、市が主体となって一筆ごとの土地の所有者、地番、地目を調査し、境界の位置と面積を測量し地籍の明確化を図ることにより、国土の開発及び保全並びにその利用の高度化に資することを目的とします。

#### <内容>

昭和40年度から地籍の明確化、土地利用の高度化に資することを目的に地籍調査を実施しています。地籍調査の工程は、一筆地調査と地籍測量に分かれ、一筆地調査においては土地所有者の立会のもとで筆毎の境界を確認します。地籍測量においては、一筆地調査で確認された境界の測定及び筆毎の土地の面積測量を行い地籍簿・地籍図を作成します。一般の閲覧に供した後、その成果は法務局に送付するとともに市で保管し活用されます。

#### <実績・成果等>

調査地区名	調査計画面積	事業面積	完了面積	進捗率
富士見一丁目・入間川 (狭山第49・50)	41.49km <sup>2</sup>	0.05km <sup>2</sup>	35.92km <sup>2</sup>	86.58%



## 8 款 2 項 1 目 道路橋りよう総務費

### 道路橋りよう管理事業

(管理課)

決算事項別明細書 207 ページ

予算現額	13,537,000 円		決算額	11,092,754 円	
翌年度繰越額			特定 財源	国庫支出金	
不 用 額	2,444,246 円			県支出金	
前 年 度 比 較	決算額	10,683,983 円		地方債	
	増減額	408,771 円		その他	1,918,200 円
	増減率	3.83%		一般財源	9,174,554 円

#### <目的>

道路及び水路の敷地を適切に管理することを目的とします。

#### <内容>

道路法に基づく市道認定、廃止及び変更手続き、道路占用許可や道路工事施行承認事務、道路及び水路の管理などです。

#### <実績・成果等>

##### 1 道路占用許可

電柱・ 電話柱	街灯柱	諸 管 埋 設				看板・ 標識の類	建築用 足場囲い	その他	合 計
		上水道	下水道	ガス管	地下 ケーブル				
57件	7件	273件	344件	243件	6件	20件	16件	119件	1085件

##### 2 公共物(水路)使用許可

諸 管 埋 設			通路・ 出入口	電柱・ 電話柱	その他	合 計
上水道	下水道	ガス管				
13件	22件	8件	44件	7件	16件	110件

##### 3 施行承認

歩道切り下げ	舗装整備	ガードレール撤去	その他	合 計
19件	40件	3件	77件	139件

##### 4 不用道水路敷地の売り払い

対 象 地 区	道 路 敷 地		水 路 敷 地		合 計	
	件数	面 積	件数	面 積	件数	面 積
入 間 川 地 区	1 件	45.46 ㎡	件	㎡	1 件	45.46 ㎡
入 曽 地 区						
堀 兼 地 区	1	14.33			1	14.33
奥 富 地 区						
柏 原 地 区			1	19.98	1	19.98
水 富 地 区						
合 計	2	59.79	1	19.98	3	79.77

## 8 款 2 項 1 目 道路橋りょう総務費

### 道水路台帳整備事業

(管理課)

決算事項別明細書 207 ページ

予算現額	40,453,000 円		決算額	38,770,920 円		
翌年度繰越額			特定 財源	国庫支出金		
不 用 額	1,682,080 円	決算額の 財源内訳		県 支 出 金		
前 年 度 比 較	決算額			42,224,760 円	地 方 債	
	増減額			△3,453,840 円	そ の 他	
	増減率	△8.18%	一 般 財 源	38,770,920 円		

#### <目的>

道路台帳については、道路法に基づき毎年度調査を行い、閲覧に供すると共に、地方交付税算定の基礎資料として活用しています。

水路台帳については、法定外公共物である河川、水路の適正な管理に資するため、台帳の整備を行います。本年度においては「統一的な基準による地方公会計の整備促進について（平成27年1月23日総務大臣通知）」等を受け、資産評価および固定資産台帳の作成を求められていることから、整備した台帳から、基礎資料の作成も併せて行います。

#### <内容>

新設道路、改良道路及び地籍調査、境界査定等で境界が確定した道路について、道路台帳の加除、修正を行うものです。

また、水路の現況調査、調書等の作成を行っています。

#### <実績・成果等>

道路台帳については、本年度に新規認定された4路線、認定予定3路線、前年度及び本年度に区域が変更された55路線の合計62路線、約17キロメートルについて、測量および図面の作成を実施しました。これを基に、4,479路線、約855キロメートルを集計し、地方交付税算定資料を作成しています。

水路台帳については、745路線、約164キロメートルについて、水路台帳調書の作成を実施しました。これを基に、固定資産台帳整備に向けた基礎資料を作成しています。

また、作成した台帳を道路管理システムへ取り込み、窓口対応業務に活用しています。

#### 内訳表

地区	道路台帳						水路台帳	
	新規認定 (予定を含む)		区域変更		合計		調査 路線数	延長
	路線数	延長	路線数	延長	路線数	延長		
幹線		m	3	2,048.80 m	3	2048.80 m	12	29,905 m
入間川	4	615.19	19	4,945.70	23	5,560.89	88	14,095
入曽	2	668.88	2	260.25	4	929.13	7	5,538
堀兼			4	1,061.80	4	1,061.80	134	28,926
奥富							134	35,973
柏原	1	124.71	10	3,732.90	11	3,857.61	121	20,014
水富			17	3,576.60	17	3,576.60	249	29,754
新狭山								
狭山台								
合計	7	1,408.78	55	15,626.05	62	17,034.83	745	164,205

## 8款 2項 2目 道路維持費

### 道路維持補修事業

(道路雨水課)

決算事項別明細書 207 ページ

予算現額	377,240,000円		決算額	370,841,257円		
翌年度繰越額			特定 財源	国庫支出金		
不 用 額	6,398,743円	決算額の 財源内訳		県支出金		
前年度 比 較	決算額			375,295,280円	地 方 債	
	増減額			△4,454,023円	そ の 他	4,440,000円
	増減率	△1.19%	一 般 財 源	366,401,257円		

#### <目的>

市道について安全に利用できる状況を確保するために、不具合箇所等の改善を図ります。

#### <内容>

道路パトロールを始め市民からの要望・通報等による道路の不具合箇所について、改善を図るために年間280件程度の修繕工事を実施しています。

#### <実績・成果等>

道路及び道路付帯設備等の修繕工事・維持管理を実施し道路機能の確保及び事故防止に努め、また市道の除草や清掃により道路環境の保全を図りました。

#### 工事別施工状況

工 事 名		工 事 件 数	請 負 額	工 事 延 長
請負工事	道路修繕工事	283件	247,663,440円	9,179.5m

#### 道路維持管理業務

区 分	街路樹管理	道路清掃等管理	合 計
委 託 料	43,833,960円	8,767,440円	52,601,400円
件 数	42件	8件	50件

## 8款 2項 3目 道路新設改良費

### 私道舗装整備事業

(道路雨水課)

決算事項別明細書 211 ページ

予算現額	1,340,000円		決算額	859,680円		
翌年度繰越額			特定 財源	国庫支出金		
不 用 額	480,320円	決算額の 財源内訳		県支出金		
前 年 度 比 較	決算額			3,142,800円	地 方 債	
	増減額			△2,283,120円	そ の 他	
	増減率	△72.65%	一 般 財 源	859,680円		

#### <目的>

私道の舗装整備を促進し、生活環境の向上を図ります。

#### <内容>

「狭山市私道舗装整備に関する要綱」に基づき、私道の舗装整備を行います。

#### <実績・成果等>

私道舗装整備を90平方メートルを実施し、生活環境の改善を図りました。

#### 工事別施工状況

工 事 名		工 事 件 数	請 負 額	工 事 延 長
請負工事	舗装改良	1件	859,680円	29.3m

## 8款 2項 3目 道路新設改良費

### 幹線市道整備事業

(道路雨水課)

決算事項別明細書 211 ページ

予算現額	80,800,000円		決算額	73,454,040円	
翌年度繰越額			特定 財源	国庫支出金	55,900,000円
不 用 額	7,345,960円			県 支 出 金	
前 年 度 比 較	決算額	109,616,760円		地 方 債	9,600,000円
	増減額	△36,162,720円		そ の 他	
	増減率	△32.99%	一 般 財 源	7,954,040円	

#### <目的>

都市計画道路などの幹線市道で交通量の増大等による舗装の破損が著しい路線を対象に事業を実施し、交通の安全性や円滑化を図ります。

#### <内容>

都市計画道路などの幹線市道について、計画的に舗装改良工事等を行います。

#### <実績・成果等>

車道舗装8,957平方メートルを実施し、交通の円滑化を図りました。

#### 1 工事別施工状況

工 事 名		工 事 件 数	請 負 額	工 事 延 長
請負工事	舗装改良	4件	71,381,520円	1,082.3m

#### 2 業務委託実施状況

区 分	件 数	委 託 料
調 査 設 計	1件	2,072,520円

## 8款 2項 3目 道路新設改良費

### 一般市道整備事業

(道路雨水課)

決算事項別明細書 211 ページ

予算現額	49,750,000円		決算額	35,083,013円		
翌年度繰越額	4,500,000円	決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金		
不 用 額	10,166,987円			県支出金		
前年度 比 較	決算額			43,917,113円	地 方 債	
	増減額			△8,834,100円	そ の 他	7,000,000円
	増減率	△20.12%	一 般 財 源	28,083,013円		

#### <目的>

身近な生活道路である一般市道の安全性や利便性の向上を図ります。

#### <内容>

一般市道の拡幅、歩道設置や排水改良等を計画的に整備を実施します。

#### <実績・成果等>

車道舗装266平方メートル、歩道12メートルを整備し、走行性の向上、歩行者と車両を分離することにより安全性が向上しました。

#### 1 工事別施工状況

工 事 名		工 事 件 数	請 負 額	工 事 延 長
請負工事	道路改良	4件	17,511,120円	117.8m

#### 2 測量、設計、調査等及び登記業務

区 分	測量・設計業務	調 査 業 務	登 記 業 務	合 計
委 託 料	9,428,400円	3,202,200円	2,374,364円	15,004,964円
件 数	3件	3件	4件	10件

#### 3 道路整備工事に伴う用地取得状況

区 分	路線数	対象人員等	取 得 面 積				金 額
			宅 地	農 地	その他	計	
道路用地取得	2路線	7人	11.94㎡	—	204.30㎡	216.24㎡	2,482,949円

## 8 款 2 項 3 目 道路新設改良費

### 市道幹第 9 号線整備事業

(道路雨水課)

決算事項別明細書 211 ページ

予算現額	32,300,000 円		決算額	31,802,760 円		
翌年度繰越額			特定 財源	国庫支出金		
不 用 額	497,240 円			県 支 出 金		
前 年 度 比 較	決算額	32,917,618 円		決算額の 財源内訳	地 方 債	
	増減額	△1,114,858 円			そ の 他	
	増減率	△3.39%	一 般 財 源		31,802,760 円	

#### <目的>

国道 16 号から稲荷山公園駅への交通アクセス性の向上や歩行者空間の整備を図ります。また、都市計画道路狭山市駅上諏訪線を補完する道路として、道路ネットワークを構築します。

#### <内容>

国道 16 号から稲荷山公園駅に接続する幹線道路の拡幅整備を実施するため、幅員 9.0 メートル（歩道 2.0 メートル）の道路整備を図ります。

#### <実績・成果等>

車道舗装 1,215 平方メートル、歩道 176 メートルを整備し、本年度に事業完了を図りました。

#### 1 工事別施工状況

工 事 名		工 事 件 数	請 負 額	工 事 延 長
請負工事	道路改良	1 件	31,802,760 円	199.6m

## 8款 2項 3目 道路新設改良費

### 一般市道舗装整備事業

(道路雨水課)

決算事項別明細書 211 ページ

予算現額	42,400,000円		決算額	41,799,240円	
翌年度繰越額			特定 財源	国庫支出金	
不 用 額	600,760円			県支出金	
前年度 比 較	決算額	36,858,240円		地方債	
	増減額	4,941,000円		その他	30,000,000円
	増減率	13.41%	一般財源	11,799,240円	

#### <目的>

身近な道路である一般市道の舗装の破損が著しい路線を対象に、交通の安全性や円滑化ならびに走行性の向上を図ります。

#### <内容>

一般市道等について、計画的に舗装改良を行います。

#### <実績・成果等>

車道舗装5,347平方メートルを実施し、交通の円滑化を図りました。

#### 工事別施工状況

工 事 名		工 事 件 数	請 負 額	工 事 延 長
請負工事	舗装改良	4件	41,799,240円	825.7m



## 8 款 2 項 4 目 橋りよう維持費

### 橋りよう維持保全事業

(道路雨水課)

決算事項別明細書 211 ページ

予算現額	193,066,000 円		決算額	82,809,937 円		
翌年度繰越額	109,700,000 円	決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金	26,103,000 円	
不 用 額	556,063 円			県 支 出 金	4,947,000 円	
前 年 度 比 較	決算額			16,795,080 円	地 方 債	19,200,000 円
	増減額			66,014,857 円	そ の 他	
	増減率	393.06%	一 般 財 源	32,559,937 円		

#### <目的>

市が管理する橋りょうの点検や修繕工事等の維持管理を行います。また、「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、橋りょうの維持・保全を図ります。

#### <内容>

市内における16橋について、「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、重要な道路網を形成する道路の安全性・信頼性を確保します。また、埼玉県が実施する不老川改修事業に併せ、橋りょうの架け替え工事を実施します。

#### <実績・成果等>

市が管理する橋りょうについて、適切な維持・保全を図るため、「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、本年度より「いるまがわ大橋」の修繕工事等を実施しました。また、石橋の架け替え工事に伴う用地を取得しました。

#### 1 工事別施工状況

工 事 名		工 事 件 数	請 負 額	工 事 延 長
請負工事	修繕工事	3 件	64,533,240 円	216.8m

#### 2 業務委託実施状況

区 分	件 数	委 託 料
調 査 業 務	1 件	7,053,480 円

#### 3 橋りょう架け替え工事に伴う用地取得状況

区分	対象人員等	取 得 面 積				金 額
		宅 地	農 地	その他	計	
用地取得	4 人	—	591.55 m <sup>2</sup>	—	591.55 m <sup>2</sup>	9,988,549 円

## 8款 2項 5目 雨水対策費

### 水路維持管理事業

(道路雨水課)

決算事項別明細書 213 ページ

予算現額	42,291,000円		決算額	38,829,617円		
翌年度繰越額			特定 財源	国庫支出金		
不 用 額	3,461,383円	決算額の 財源内訳		県支出金	11,438,000円	
前年度 比 較	決算額			34,747,595円	地方債	
	増減額			4,082,022円	その他	
	増減率	11.75%	一般財源	27,391,617円		

#### <目的>

水路・調整池等の継続的な機能確保を図ります。

#### <内容>

水路・調整池の除草、清掃作業及び水路やポンプ施設等の維持・修繕を実施します。

#### <実績・成果等>

水路・調整池の除草、清掃を実施することで、水路・調整池等の機能確保を図るとともに施設の維持・修繕を行うことで良好な維持管理を実施しました。

#### 工事別施工状況

工 事 名		工 事 件 数	請 負 額	工事延長
請負工事	水路修繕	7件	4,635,360円	266.0m

#### 業務委託実施状況

区 分	水路等除草	水路清掃等管理	合 計
委 託 料	20,998,770円	7,890,480円	28,889,250円
件 数	14件	10件	24件

## 8款 2項 5目 雨水対策費

### 水路改良事業

(道路雨水課)

決算事項別明細書 213 ページ

予算現額	10,162,000 円		決算額	9,946,800 円	
翌年度繰越額			特定 財源	国庫支出金	
不 用 額	215,200 円			県 支 出 金	
前 年 度 比 較	決算額	3,056,400 円		地 方 債	
	増減額	6,890,400 円		そ の 他	
	増減率	225.44%	一 般 財 源	9,946,800 円	

#### <目的>

都市化に伴い雨水の浸透機能が低下し、水路のいっ水による浸水被害が発生していることから、水路の機能向上を図り被害の緩和や解消に資することを目的としています。

#### <内容>

水路の機能向上を図るため、未整備水路や老朽化した水路の改良工事を行います。

#### <実績・成果等>

三ツ木堀を改良することで、水路の機能向上を図り豪雨時の浸水の軽減を図りました。

#### 水路等改良工事別施工状況

工 事 名		工 事 件 数	請 負 額	工事延長
請負工事	水路改良	1 件	9,471,600 円	12.9m

#### 業務委託実施状況

区 分	測量・設計
委 託 料	475,200円
件 数	1件

## 8 款 2 項 5 目 雨水対策費

### 雨水対策事業

(道路雨水課)

決算事項別明細書 213 ページ

予算現額	5,717,000 円		決算額	5,063,040 円	
翌年度繰越額			特定 財源	国庫支出金	
不 用 額	653,960 円			県 支 出 金	
前 年 度 比 較	決算額	3,541,259 円		地 方 債	
	増減額	1,521,781 円		そ の 他	
	増減率	42.97%	一 般 財 源	5,063,040 円	

#### <目的>

都市化による保水機能の低下とともに、近年の集中豪雨等により河川や水路などの流下能力が不足する各所で生じるいっ水被害の緩和や解消を図ります。

#### <内容>

河川や水路などのいっ水被害の緩和や解消を図るため、不老川などの改修等について関係機関へ要請するとともに、流出抑制や雨水対策を行います。

#### <実績・成果等>

河川の流域対策や水路等の整備を推進することにより、いっ水被害の緩和や解消を図りました。

#### 水路等改良工事別施工状況

工 事 名		工 事 件 数	請 負 額	工 事 延 長
請負工事	排水改良	1 件	842,400 円	9.5m

#### 業務委託実施状況

区 分	測 量 ・ 設 計
委 託 料	3,903,120円
件 数	2件

## 8 款 3 項 1 目 都市計画総務費

### 都市計画管理事業

(都市計画課)

決算事項別明細書 215 ページ

予算現額	504,669,000 円		決算額	438,342,696 円	
翌年度繰越額	59,300,000 円	決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金	
不 用 額	7,026,304 円			県 支 出 金	228,000 円
前 年 度 比 較	決算額			41,670,909 円	地 方 債
	増減額	396,671,787 円	そ の 他	170,007,500 円	
	増減率	951.92%	一 般 財 源	268,107,196 円	

#### <目的>

土地利用の適正な利用と保全を図るため、また、既成市街地における快適な居住環境の創出、都市機能の更新、良好な市街地の整備改善を図るため、都市計画法に基づき、一定の手続きにより決定又は変更すること、及び都市計画の制限内容についての情報提供を行うことを目的とします。

#### <内容>

都市計画決定又は変更の事務手続き、都市計画審議会の運営、土地利用調査等の実施、都市計画制限等の情報提供、及び既成市街地や新市街地において進めている都市基盤の整備や居住環境の改善に関する調整等を行います。

#### <実績・成果等>

##### 1 都市計画決定

###### (1) 生産緑地地区の都市計画変更

生産緑地法第10条の規定に基づく買取り申出に伴い、同法第14条の規定に基づく行為制限の解除を実施した地区について、都市計画変更を行いました。

変更後の地区数及び面積 167地区 約36.52ヘクタール

###### (2) 地区計画の都市計画変更

建築基準法に基づく建築協定により形成した低層の戸建て住宅を主体とした現在の良好な住環境を将来にわたり維持・保全し、緑豊かで快適な住環境の形成を図るため、柏原ニュータウン地区において地区計画の都市計画変更を行いました。

名称 柏原ニュータウン地区地区計画

面積 約43.5ヘクタール

##### 2 住環境整備

###### (1) 住居表示の変更

狭山市駅東口土地区画整理事業の進捗に伴い、祇園地区の一部の住居表示の変更を実施しました。

面積 約16.2ヘクタール

###### (2) マンション管理相談

市マンション相談員による相談を実施、また、埼玉県マンション居住支援ネットワーク、県、入間市及び公益財団法人マンション管理センターとの共催によるセミナーを実施しました。

実施状況 マンション管理相談 相談件数 3件(毎月周知)  
マンション管理基礎セミナー 参加者数36人(1回実施)

## 8 款 3 項 2 目 都市基盤整備費

### 狭山工業団地拡張地区基盤整備事業

(都市計画課)

決算事項別明細書 217 ページ

予算現額	16,062,000 円		決算額	8,141,742 円	
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金	
不 用 額	7,920,258 円			県 支 出 金	
前 年 度 比 較	決算額			地 方 債	
	増減額			8,141,742 円	そ の 他
	増減率	皆増	一 般 財 源	8,141,742 円	

#### <目的>

圏央道インターチェンジ周辺の狭山工業団地に隣接する2地区について、埼玉県の「田園都市産業ゾーン基本方針」に基づき、基盤整備を実施し、企業立地を促進することを目的とします。

#### <内容>

圏央道インターチェンジ周辺の狭山工業団地に隣接する2地区について、埼玉県の「田園都市産業ゾーン基本方針」に基づき、区画整理事業や地区計画等による基盤整備の推進を図ります。

#### <実績・成果等>

狭山工業団地拡張地区において、今後実施しなければならない都市計画決定手続きや農林調整に伴う関係機関協議に関する資料を作成しました。また、事業実施に向けて地権者組織を設立し、その中で業務代行者を選定し、技術支援を行いました。

## 8 款 3 項 3 目 街路事業費

### 狭山市駅上諏訪線整備事業

(街路整備課)

決算事項別明細書 219 ページ

予算現額	610,916,000 円		決算額	511,158,195 円		
翌年度繰越額	97,200,000 円	決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金	39,736,000 円	
不用額	2,557,805 円			県支出金		
前年度 比較	決算額			347,605,108 円	地方債	186,600,000 円
	増減額			163,553,087 円	その他	80,965,895 円
	増減率	47.05%	一般財源	203,856,300 円		

#### <目的>

都市の骨格となる都市計画道路の整備を実施し、道路網の更なる充実を図ります。

#### <内容>

中央児童館東交差点から国道16号までの延長約580メートルの区間について、整備を推進します。

#### <実績・成果等>

狭山市駅上諏訪線の整備推進を図るため、次の事業を実施しました。

##### 1 調査等の業務委託

委託名	委託場所	委託料
狭山市駅上諏訪線建物・附帯工作物 再積算業務委託ほか4件	入間川四丁目・鶯ノ木地内	3,252,960 円

##### 2 道路改良工事

工事名	工事場所	工事費
狭山市駅上諏訪線道路改良工事(1工区) ほか5件	入間川四丁目・鶯ノ木地内	44,175,240 円

##### 3 事業用地の取得

件名	取得場所	取得額	摘要
狭山市駅上諏訪線用地取得	入間川四丁目・ 鶯ノ木地内	190,348,759 円	次年度繰越分 27,200,000 円を除く

##### 4 事業用地の取得に伴う物件補償

件名	補償場所	補償料	摘要
狭山市駅上諏訪線用地取得 に伴う物件補償	入間川四丁目・ 鶯ノ木地内	267,070,636 円	次年度繰越分 70,000,000 円を除く

## 8 款 3 項 3 目 街路事業費

### 笹井柏原線整備事業

(街路整備課)

決算事項別明細書 219 ページ

予算現額	7,181,000 円		決算額	6,620,400 円	
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金	
不 用 額	560,600 円			県 支 出 金	
前 年 度 比 較	決算額			地 方 債	
	増減額			6,620,400 円	そ の 他
	増減率	皆増	一 般 財 源	6,620,400 円	

#### <目的>

都市の骨格となる都市計画道路の整備を実施し、道路網の更なる充実を図ります。

#### <内容>

工業団地日高線から東京狭山線までの延長約910メートルの区間と国道407号から上広瀬土地区画整理事業区域までの延長約590メートルの区間について、整備を推進します。

#### <実績・成果等>

笹井柏原線の整備推進を図るため、次の事業を実施しました。

##### 1 調査等の業務委託

委 託 名	委 託 場 所	委 託 料
笹井柏原線交通量調査解析業務委託	大字上広瀬地内外	6,620,400 円



## 8款 3項 3目 街路事業費

### 菅原富士見台線整備事業

(街路整備課)

決算事項別明細書 219 ページ

予算現額	3,684,000 円		決算額	3,564,000 円	
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金	
不 用 額	120,000 円			県 支 出 金	
前 年 度 比 較	決算額			地 方 債	
	増減額			3,564,000 円	そ の 他
	増減率	皆増	一 般 財 源	3,564,000 円	

#### <目的>

都市の骨格となる都市計画道路の整備を実施し、道路網の更なる充実を図ります。

#### <内容>

狭山市駅東口土地区画整理事業区域から工業団地日高線までの延長約650メートルの区間について整備を推進します。

#### <実績・成果等>

菅原富士見台線の整備推進を図るため、次の事業を実施しました。

##### 1 調査等の業務委託

委 託 名	委 託 場 所	委 託 料
菅原富士見台線整備方針検討業務委託	祇園地内外	3,564,000 円

## 8款 3項 3目 街路事業費

### 狭山市駅加佐志線整備事業

(街路整備課)

決算事項別明細書 219 ページ

予算現額	21,389,000円		決算額	21,096,720円	
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金	
不 用 額	292,280円			県支出金	
前年度 比 較	決算額			地方債	
	増減額			21,096,720円	そ の 他
	増減率	皆増	一 般 財 源	21,096,720円	

#### <目的>

都市の骨格となる都市計画道路の整備を実施し、道路網の更なる充実を図ります。

#### <内容>

狭山市駅東口土地区画整理事業区域から東京狭山線までの延長約930メートルの区間について、整備を推進します。

#### <実績・成果等>

狭山市駅加佐志線の整備推進を図るため、次の事業を実施しました。

##### 1 調査等の業務委託

委 託 名	委 託 場 所	委 託 料
狭山市駅加佐志線路線測量詳細設計業務委託 ほか2件	入間川地内	21,096,720円

## 8 款 3 項 5 目 緑地保全費

### 緑地保全管理事業

(みどり公園課)

決算事項別明細書 219 ページ

予算現額	20,287,000 円		決算額	13,698,941 円	
翌年度繰越額	6,102,000 円	決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金	
不 用 額	486,059 円			県 支 出 金	4,283 円
前 年 度 比 較	決算額			10,693,089 円	地 方 債
	増減額	3,005,852 円	そ の 他	6,000,000 円	
	増減率	28.11%	一 般 財 源	7,694,658 円	

#### <目的>

自然と市民生活との調和による良好な生活環境の増進及び、永続的な緑地の保全を図ります。

#### <内容>

保存樹木・保存樹林・保存生け垣の指定、及び管理費の一部として助成金を交付します。また、公有地化したふるさとの緑の景観地内の平地林、柏原地区他の斜面緑地について、除草、剪定、枯損木処理等の維持管理を行います。

なお、本年度策定予定の緑の基本計画の調査設計委託料については、翌年度に繰り越しました。

#### <実績・成果等>

保存樹木及び保存樹林等の指定

緑の啓発を図るとともに、都市化の進む中で緑地の保全を目的として、保存樹木及び樹林等の指定を行い、管理費の一部を助成しました。

区 分	本年度末指定数量	本年度中の指定の増減		助成対象数量 (10月1日基準日)	助成金額
		指定	解除		
保存樹木	175 本	—	21 本	175 本	385,000 円
保存樹林	市街化区域 9,288 m <sup>2</sup>	—	—	9,288 m <sup>2</sup>	204,336
	調整区域 23,416 m <sup>2</sup>	—	—	23,416 m <sup>2</sup>	257,576
保存生け垣	723.7m	—	8m	723.7m	180,925

## 8款 3項 5目 緑地保全費

### 市街地緑化推進事業

(みどり公園課)

決算事項別明細書 221 ページ

予算現額	808,000 円		決算額	247,240 円		
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金		
不 用 額	560,760 円			県 支 出 金		
前 年 度 比 較	決算額			218,898 円	地 方 債	
	増減額			28,342 円	そ の 他	200,000 円
	増減率	12.95%	一 般 財 源	47,240 円		

#### <目的>

緑化推進と災害防止に役立たせるため、生け垣等の設置を推進します。

#### <内容>

狭山市生け垣等設置奨励補助金交付要綱に基づき生け垣等を設置する場合に、補助金を交付し、市街地の緑化を推進します。

#### <実績・成果等>

区 分	設 置 件 数	補 助 延 長	補 助 金 額
生け垣	1 件	8.0 m	40,000 円

## 8款 3項 6目 公園費

### 公園管理事業

(みどり公園課)

決算事項別明細書 223 ページ

予算現額	177,884,000円		決算額	169,303,920円	
翌年度繰越額			特定 財源	国庫支出金	10,200,000円
不 用 額	8,580,080円	決算額の 財源内訳		県支出金	
前年度 比較	決算額			153,062,525円	地方債
	増減額		16,241,395円	その他	1,379,410円
	増減率	10.61%	一般財源	157,724,510円	

#### <目的>

公園を安全で安心して快適に利用するため施設管理を推進します。

#### <内容>

市内各公園の維持管理を行ないます。なお、新狭山公園、狭山台中央公園、上奥富運動公園、鶯ノ木運動公園については運営業務を指定管理により行います。

#### <実績・成果等>

##### 1 公園の維持管理

都市公園をはじめ街区公園・河川敷公園は193カ所であり、市の維持管理対象面積は、1,365,423.66平方メートルとなっています。

##### 2 運動施設等の利用状況

スポーツ施設は、市民の体力づくり、健康づくりの場として利用されています。

堀兼・上赤坂公園では、一般利用者の利用機会を増やすため、5月から11月の間利用日を指定して貸し出しを行い、利用拡大に努めました。

[利用状況]

施設名		施設数	利用可能回数	利用回数	利用人数	利用率
新狭山公園	テニスコート	4	7,915	6,298	32,954	79.57
	野球場	1	1,643	661	9,860	40.23
狭山台中央公園	テニスコート	3	3,209	2,247	15,405	70.02
	野球場	1	1,159	373	5,816	32.18
上奥富運動公園	野球場	2	2,248	803	8,287	35.72
	コンビネーショングラウンド	4	4,487	1,093	11,444	24.36
堀兼・上赤坂公園	多目的グラウンド	1	330	330	5,612	—
			—	979	7,041	—

鶴ノ木 運動公園	テニスコート	3	3,199	1,976	4,911	61.77
	野球場	2	2,014	1,016	8,556	50.45
広瀬河川敷 公園	野球場	1	1,380	303	5,583	21.96
	少年野球場	1	1,371	242	4,164	17.65
	ソフトボール場兼 サッカー場	2	2,735	1,166	28,414	42.63
	ソフトボール場兼 少年サッカー場	1	1,430	410	25,129	28.67
	少年サッカー場	1	1,420	352	21,271	24.79
柏原河川敷 公園	サッカー場	2	2,961	1,489	25,256	50.29
	多目的広場	1	1,672	952	18,437	56.94
	少年野球場	1	1,636	517	21,155	31.60
入曽 多目的広場	テニスコート	6	6,161	3,306	11,352	53.66
	ソフトボール場	1	972	64	919	6.58
	狭山・入曽パーク	1	2,998	1,442	4,541	48.10
下奥 運動公園	少年サッカー場	1	1,635	758	17,500	46.36
	ソフトボール場	2	2,922	1,290	4,629	44.15
	野球場	1	1,635	1,057	26,820	64.65

※堀兼・上赤坂公園多目的グラウンドの上段はサッカー大会の利用に供したもので、下段は小グループ等に無料開放した内容です。

### 3 委託料

- (1) 新狭山公園外3公園指定管理料 31,582,293円  
(2) 市内各公園の除草・清掃等管理委託料 33件 83,213,522円

### 4 工事請負費

- (1) (仮称)東三ツ木公園街区公園整備工事 12,944,880円  
(2) 河川敷中央公園内施設修繕工事 4件 2,952,720円

## 8款 3項 6目 公園費

### 智光山公園管理事業

(みどり公園課)

決算事項別明細書 225 ページ

予算現額	251,353,000円		決算額	241,595,450円		
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金	15,600,000円	
不 用 額	9,757,550円			県 支 出 金		
前 年 度 比 較	決算額			187,080,286円	地 方 債	
	増減額			54,515,164円	そ の 他	10,147,160円
	増減率	29.14%	一 般 財 源	215,848,290円		

#### <目的>

智光山公園全体のスケールメリットを活かし、指定管理者による管理運営を行なわせ、本市及び公園利用者にとり効果・効率的な向上を図ります。

#### <内容>

智光山公園内のみどり公園課が所管する施設（智光山公園の園地、テニスコート、こども動物園、都市緑化植物園）の管理運營業務を指定管理者が行うと共に、園内施設の修繕工事を行ったものです。

#### <実績・成果等>

##### 1 運動施設等の利用状況

智光山公園テニスコート

営業時間を4月～11月の平日でも7時からの営業とし平日利用を増やし、テニススクールも開催しサービス向上と利用率向上に努めました。

[利用状況]

施設数	総供用日数	利用可能回数	利用回数	利用人数	利 用 率
16	333日	24,531回	16,522回	74,597人	67.35%

都市緑化植物園

緑の相談所は、都市緑化植物園の中核施設として、緑化に関する指導、相談及び展示会、更に各種講習会を開催し、市民の緑化意識の高揚と緑化技術の普及及び向上を図りました。

[開催状況]

	件数、回数等	参加者数等	内 容
緑 化 相 談	748件	848名	育て方、増やし方、肥料、害虫等について
展示会の開催	30回	26,352名	山野草展、狭山の自然展、写真展、植物画展等
講習会の開催	38回	853名	用土と肥料の使い方、洋ランの手入れ講座等

## こども動物園

こどもたちが、日常的に自然や動物に親しみ、ふれあうことのできる場として、身近な小動物とのふれあいコーナー、サマースクール、移動動物教室、ホテルの昼間展示等の教育普及活動を中心に事業を実施しました。

開園日は315日、来園者は235,069人ありました。

〔開催状況〕

	回数	参加者数	内容
イベントの開催	80回	52,377名	開園記念日、ヒツジの毛刈り、ホテル観察会等

## 野外活動広場

4月から11月と3月に開設しました。

〔利用状況〕

	施設数	総供用日数	使用日数	利用人数	使用率
テントサイト	6	275日	193日	3,454人	70.18%
宿泊棟	2	275日	160日	1,586人	58.18%

## 2 委託料

- (1) 智光山公園指定管理料 183,605,000円
- (2) 施設管理委託料 4件 6,482,613円

## 3 工事請負費

- (1) 智光山公園アスレチック遊具改修工事 8,357,040円
- (2) 狭山市都市緑化植物園温室新築工事 4,752,000円
- (3) 狭山市智光山公園内釣場事務所浄化槽改修工事 5,475,600円
- (4) 園内施設修繕工事費 2件 8,478,000円



## 8款 3項 6目 公園費

### 公園施設改修事業

(みどり公園課)

決算事項別明細書 225 ページ

予算現額	34,572,000 円		決算額	34,571,880 円		
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金		
不 用 額	120 円			県 支 出 金	17,000,000 円	
前 年 度 比 較	決算額			20,397,960 円	地 方 債	
	増減額			14,173,920 円	そ の 他	
	増減率	69.49%	一 般 財 源	17,571,880 円		

#### <目的>

県事業（川まるごと再生事業）との協働に伴う広場、及びトイレ等設置

#### <内容>

入間川に訪れる人々が憩い楽しみを創造する空間づくりを行う。

#### <実績・成果等>

##### 1 工事請負費

(1) 河川敷地内（入間川小北側）公園用トイレ新築工事	5,907,600 円
(2) 河川敷中央公園外園路広場等整備工事	19,917,360 円
(3) 河川敷中央公園外便益施設等整備工事	8,746,920 円

## 8款 3項 6目 公園費

### 智光山公園整備事業

(みどり公園課)

決算事項別明細書 225 ページ

予算現額	251,073,000円		決算額	219,979,800円		
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金	138,038,000円	
不 用 額	31,093,200円			県 支 出 金		
前 年 度 比 較	決算額			176,231,206円	地 方 債	47,400,000円
	増減額			43,748,594円	そ の 他	20,000,000円
	増減率	24.82%	一 般 財 源	14,541,800円		

#### <目的>

市民のスポーツ・レクリエーション活動の拠点として、老朽化した施設整備を目的とします。

#### <内容>

智光山公園テニスコート16面の改修工事を行います。

#### <実績・成果等>

##### 1 工事請負費

- |                         |              |
|-------------------------|--------------|
| (1) 智光山公園テニスコート改修工事     | 208,818,000円 |
| (2) 智光山公園テニスコート付帯施設塗装工事 | 7,651,800円   |

## 8款 4項 1目 住宅管理費

### 市営住宅鶉ノ木団地建替事業

(住宅営繕課)

決算事項別明細書 227 ページ

予算現額	47,500,000円		決算額	43,633,573円	
翌年度繰越額			決算額の 財源内訳	国庫支出金	
不 用 額	3,866,427円			県支出金	
前年度 比 較	決算額	1,117,166,150円		地 方 債	
	増減額	△1,073,532,577円		そ の 他	
	増減率	△96.09%	一 般 財 源	43,633,573円	

#### <目的>

準耐火構造の市営住宅3団地（上諏訪、鶉ノ木、榎）については、老朽化が激しくまた設備機能等の低下が進行しているため、建物の更新による住環境の改善が不可欠な状態にあり、市営住宅鶉ノ木団地内に集約建て替えを推進します。

#### <内容>

準耐火構造の市営住宅3団地（上諏訪、鶉ノ木、榎）を、耐火構造5階建ての共同住宅2棟として鶉ノ木団地内に集約建替えを行います。

#### <実績・成果等>

##### 1 手数料

- (1) 嘱託登記等手数料 372,485円  
鶉ノ木団地B棟建設区域内の道路廃止に伴う委託登記等業務を行いました。

##### 2 事業関係委託料

- (1) 外周道路整備委託料 22,259,788円  
市営住宅鶉ノ木団地第2工区内雨水管切回し整備業務委託 12,979,440円  
市営住宅鶉ノ木団地第2工区内配水管敷設工事業務委託 9,280,348円  
(2) 鶉ノ木団地建替に伴う入居者対応業務委託料 19,656,000円  
A棟入居者に対し退去検査、引越しサポート、管理組合サポートを行い、上諏訪及び榎団地入居者に対し移転説明会、移転先の意向調査等を行いました。

##### 3 補償金

- (1) 移転補償料 1,345,300円  
市営住宅鶉ノ木団地建替え事業に伴う3団地（鶉ノ木・上諏訪・榎）の入居者の移転に際して、移転料を支払いました。

## 8款 4項 1目 住宅管理費

### 既存市営住宅改修等事業

(住宅営繕課)

決算事項別明細書 227 ページ

予算現額	92,988,000 円		決算額	92,927,468 円	
翌年度繰越額		決算額の 財源内訳	特定 財源	国庫支出金	11,015,000 円
不 用 額	60,532 円			県 支 出 金	
前 年 度 比 較	決算額			125,938,358 円	地 方 債
	増減額	△33,010,890 円	そ の 他	81,912,468 円	
	増減率	△26.21%	一 般 財 源	円	

#### <目的>

市営住宅の18団地869戸は、経年劣化により、外壁や屋上等の防水及び給排水管の傷みが顕在化しています。また、入居者の入れ替わりに伴う空家改修工事や設備機器の交換と共に、高齢化対策も実施していく必要があります。このため、既存市営住宅の改修等事業を実施します。

#### <内容>

既存市営住宅について、健全な居住施設としての機能を確保するため、各種の改修工事や修繕などを計画的に実施します。

#### <実績・成果等>

##### 1 修繕

(1) 修繕料 115件 13,474,921円

市営住宅入居者の住環境を確保するための、外壁塗装・亀裂修繕・屋上防水・屋根テラスなどの雨漏り修繕や室内の電気関係器具・配線不良及び給排水管の漏水等設備器具の修理交換などの小規模な緊急修繕を行いました。

##### 2 業務委託

(1) 植栽管理委託 3,563,840円

市営住宅敷地及び旧市営住宅敷地の樹木剪定や消毒、除草を行いました。

##### 3 住宅改修諸工事

(1) 上ノ原団地外壁等改修工事 42,104,880円

(2) 空家改修工事(23戸) 11,393,548円

(3) ガス漏れ警報器取替工事 2,777,112円

(4) その他市営住宅団地各種改修工事 19,613,167円